

WILL受注出荷 IP進捗 Ver4.6.0リリース説明書

世界のお客様にモノづくり視点による全工程のソリューションを提供し新たな板金市場を創造する

- 第1版 -

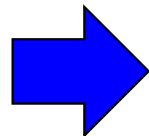
2026年1月13日

株式会社アマダ
株式会社ケーブルソフトウェア

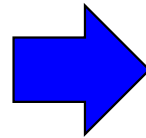
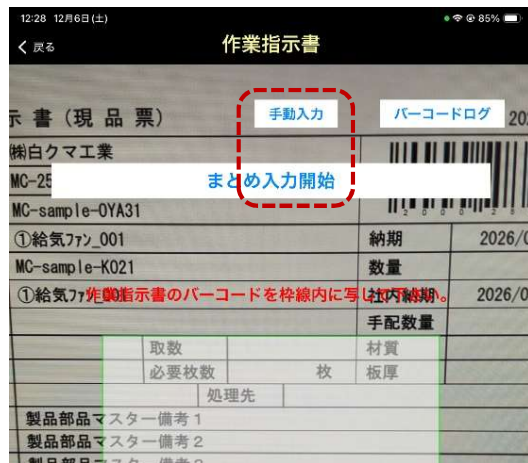
- ① 進捗モード・工程自動選択の表示順位をマイ工程を優先にする。
設定→進捗関連→(13)工程自動選択:ONの時、マイ工程が登録されていた時は、マイ工程に登録されている工程を優先に表示する。
- ② 進捗モード・デフォルトの数量を空白にする。(数値を必ず手入力させる為の考慮)
設定→進捗関連→“(17)個数・空白を既定”を追加する。



- ③ 全体・バーコードログ機能の選択画面の項目に品番も表示するようにしてほしい。

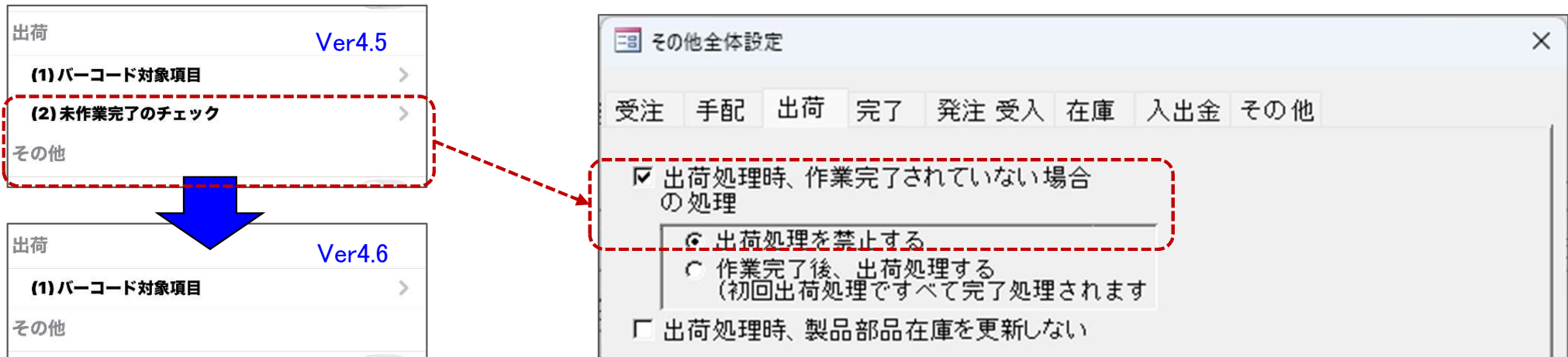


- ④ 進捗モード・工程が非表示フラグONの時、工程選択リストに表示させないで欲しい。
- ⑤ 全体・汚れや折れ曲がり等によりバーコード読込が困難な場合、直接バーコードIDを入力できるようにしてほしい。



- ⑥ 作業完了モード・まとめ入力にて数量入力をしたい。
 - ※同一部品のまとめ入力の時のみ数量入力を可能にしました。
 - ※進捗モードからの自動移行にも対応しています。

- ① 出荷モード・設定→出荷関連→(2)未作業完了のチェック:出荷不可の状態、手配や作業中の製品の出荷処理ができてしまう。
※設定→出荷関連→(2)未作業完了のチェックを廃止し、WILL本体の全体設定の「出荷処理了時、作業完了されていない場合の処理」→「出荷処理を禁止する」を参照して処理するように仕様変更した。



- ② 進捗モード・同じ工程(例えば溶接等)が複数ある部品をまとめ入力をする、工程選択時、2番目の溶接が表示されない。
- ③ 進捗モード・まとめ入力した状態の仕掛表示で「製品番号」が正しく表示されず、1つ前の仕掛情報と同じになっている。

- ④ 完了モード・WILL本体の全体設定で、「作業完了時、すべての子部品が完了されていない場合の処理」を”作業完了を禁止する”にセットしてあっても、作業完了されていない子部品がある親部品の作業完了ができてしまう。
- ⑤ 進捗モード・「作業完了へ自動移行」の設定があるが、受注出荷モジュール側で予定工程が「実績入力しない」工程の場合は、その工程を対象外で判断してほしい。
- ⑥ 進捗モード・8から始まる「まとめバーコード」にて、一つ前の工程実績数を持ってこない。
- ⑦ 進捗モード・8から始まる「まとめバーコード」にて、「手配実績」を押すと「データがありません」エラーが出る。
- ⑧ 完了モード・”設定→作業完了→(1)未完了工程のチェック:完了不可の時、子部品の作業完了が済で無い状態で、親部品の作業完了ができてしまう。

Ver4.6.0の動作環境

1) Ver4.6.0動作環境は、**サーバ側ファイルの更新が必要です。**

ServerVerは4.6.0となります。(Version.txt参照) ※複数のファイルが更新となっています。

※WILLサーバのC:\¥ASIS100¥C_able¥WillOrderStatus(標準環境)配下のファイル差し替えをお願いします。

※web.configファイルの差替えはありません。(Ver4.5.1のWeb.configファイルはそのまま使用可能)

2) iP進捗Ver4.5.1動作環境(サーバ環境)で、Ver4.6.0は基本動作しますが、一部機能は改善されません。

iPServUpdate (旧Willupdate)について

<概要>

iP進捗のサーバアップデートは、iPServUpdate.exeで対応しております。
旧バージョンのWillupdate.exeでも動作します。

1) サーバアプリ更新ツールが新しくなりました。

実行モジュールの使い方は同じです。

旧: Willupdate.exe

新: iPServUpdate.exe

2) iPServUpdate.exeはweb.configファイルも自動更新します。

※マスターファイルのweb.configに記載されている[ユーザアカウントとパスワードを自動的に書換えます。](#)

<動作環境>

1) iPServUpdate.exeの動作環境はWillupdate.exeと同じです。

お客様DBサーバのWillupdate.exeと同じフォルダーにコピーしてください。

<その他>

1) iPServUpdate.exeによる更新は、iP進捗Ver4.6.0のアップルストアリリース後、利用可能となります。